

2023年6月30日

各位

会社名 株式会社ロイヤルホテル
代表者名 代表取締役社長 植田 文一
(コード番号: 9713 東証スタンダード)
問合せ先 総務部長 朝日 英治
(電話: 06-6448-1125)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月13日に、「新市場区分における「スタンダード市場」選択申請及び新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容を開示しております。2023年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記の通り作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め、以下の通りとなっており、流通株式比率について基準に適合していません。2023年3月10日付「A種優先株式の消却ならびにB種優先株式及びC種優先株式の強制償還（取得）及び消却、その他関係会社の異動（見込み）に関するお知らせ」に記載の通り、当社は、ベントール・グリーンオーク株式会社（以下、「BG0」といいます。）及びその関係会社と資本業務提携契約等を締結しました。当該契約に基づき、BG0の関係会社であります Blossoms Holding HK Limited が、2023年3月31日付で、株式会社三井住友銀行が保有するA種優先株式300,000株のうち174,500株を取得した後、取得請求権を行使して普通株式5,031,718株に転換しました。これにより、流通株式比率の算定式において分母にあたる発行済株式数が10,271,651株から15,303,369株に増加したため、流通株式比率が低下したものであります。当社は、2025年3月期までに上場維持基準を充たすために、各種取組を進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の 適合状況 及び その推移	移行基準日 2021年6月30日 時点	10,623	23,461	28	22.8
	2023年3月31日 時点	11,610	24,857	33	16.2

上場維持基準	400	2,000	10	25.0
計画期間	—	—	—	2025 年 3 月 31 日

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2023 年 3 月末時点）

当社では、流通株式比率を向上させるため、社内検討チームを発足させ、主幹事証券会社を交えて方策の検討を重ねるとともに、売却手法や株主区分のシミュレーションなどを実施してまいりました。また、流通株式比率の改善に向けては、事業法人等の既存株主による株式の売却が不可欠であるため、事業法人等の既存株主と売却意向に関する対話を行っており、基準充足に必要な売却数のおよそ 4 分の 1 程度は一定の売却意向をもっていることを確認しました。今後、これら一定の売却意向が確認できた既存法人株主に対し、株価の影響等を慎重に判断したうえで、順次、具体的な要請を行っていく方針です。

また、施策の選択肢を拡げるとの観点から、取締役会の決議で自社株買いが可能な体制とするため、2023 年 6 月 27 日開催の定時株主総会において、定款変更議案を上程し承認を得ております。

3. 上場維持基準に適合していない項目のこれまでの状況を踏まえた今後の課題と取組内容

① 課題

BGO との資本業務提携を軌道に乗せ、コロナ禍で毀損した本業の収益力の回復を実現すること。そのうえで、流通株式比率を向上させるための既存法人株主との協議を継続するとともに、幅広い投資家の皆様に関心を持っていただくための企業価値向上に向けた成長戦略に関する情報開示体制の拡充（IR活動の推進）を図ること。

② 取組内容

既存法人株主の保有方針等を尊重しつつ、当社株式の売却を含めた流通株式比率向上のための協議を進め、当社株式の売却が決定された場合には、当社株式の流動性や株価への影響を考慮したうえでの実施を依頼。また、今期予定している中期経営計画の策定、及びその後のIR活動を通じて、個人投資家を中心とした幅広い投資家の皆さまに当社に関心を持って頂くよう努める。その他の方策についても、引き続き主幹事証券会社等との協議、検討を進めていく方針。

以 上